

9/28 (土) 発売

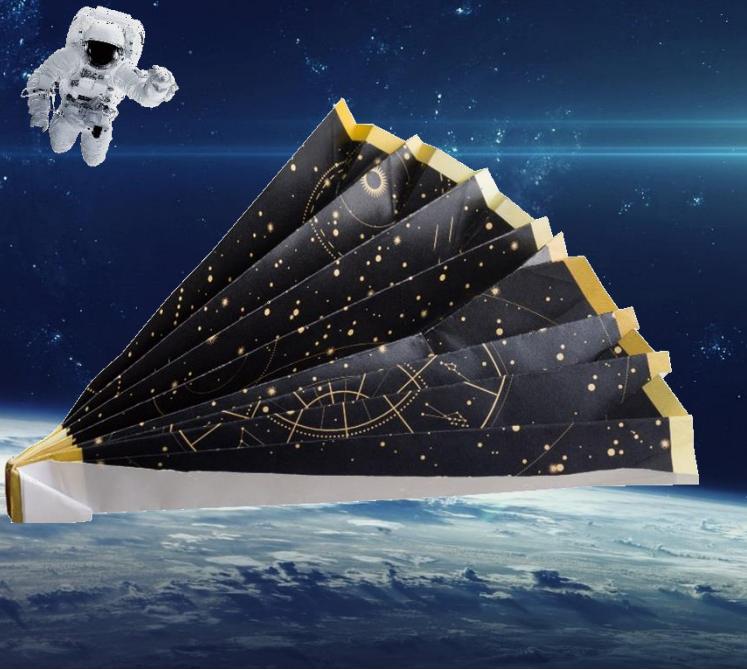
10機種の  
紙ヒコーキが  
作れる本!!

# ロケットに紙ヒコーキを乗せて、宇宙から地球に 紙ヒコーキを飛ばす夢のプロジェクトが進行中!!

## 「「宇宙」紙ヒコーキ」



人類初！夢のプロジェクトが始動!!  
高度100kmの宇宙から  
地球に紙ヒコーキを飛ばそう！



堀江貴文氏が開発に参画する民間ロケットに、紙ヒコーキを搭載し、[宇宙空間から地球に向けて紙ヒコーキを飛ばす](#)という夢のプロジェクトが進行中です！

ロケット内の直径わずか2cmの放出機構に紙ヒコーキを格納するため、コンパクトに収納でき、放出した瞬間に翼を広げられる[扇形の紙ヒコーキ「うちゅう扇\(uchu sen\)」を考案](#)！

燃え尽きることなく地球に滑空させるため、大気圏を想定した[マッハ7の風洞実験に成功](#)！

本誌は、この「うちゅう扇」を含む10機の紙ヒコーキの折り方の紹介と、紙ヒコーキ用紙を収録した、紙ヒコーキの本です。

40年以上前にひとりの青年が描いた「宇宙から紙ヒコーキを飛ばしたい！」という夢が、いよいよ現実のものになろうとしています！



↑ 民間ロケット「MOMO 4号機」の打ち上げ風景(写真左・中)と、堀江貴文氏が参加した記者会見(写真右) ©INTERSTELLARTECHNOLOGIES

紙ヒコーキの室内滞空時間競技で世界記録29.2秒をマークし、ギネスワールドレコード®に登録されている「ゼロファイター」も収録!!



←「ゼロファイター」(写真左)  
と「ゼロファイター」を飛ばす  
本誌監修者の戸田拓夫さん  
(写真右)



10機種の  
紙ヒコーキ  
用紙つき!!



### 【監修者:戸田拓夫(とだ・たくお)プロフィール】

1956年、広島県福山市生まれ。大学在学中に紙ヒコーキに出会い、以後、40年以上にわたって紙ヒコーキの研究を続け、自身が開発した紙ヒコーキは実際に800機以上にものぼる。精密機器のほか航空機部品の製造も手がける精密部品鋳造会社「株式会社キャステム」代表取締役社長、グループ最高責任者であると同時に、「折り紙ヒコーキ協会」会長も務める。



### 「「宇宙」紙ヒコーキ」

- 発売日: 2019年9月28日(土)
- 監修: 戸田拓夫
- 価格: 本体880円+税